

主直日誌

4月16日（木） 天候 b

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

神戸港入港、ポータルラジオ船舶動静通報、古野電気、ヤンマーパワー会社見学

今日は神戸沖抜錨から作業が始まりました。投錨、抜錨は何回もやっているのでスムーズに作業することができました。今回は港外錨泊のため、抜錨後そのまま入港スタンバイに入りました。船首での入港作業は初めてでした。任されたポジションはウィンドラス（揚錨機）でした。ボースン（甲板長）に作業の流れを聞き、イメージが湧きましたが、とても緊張しました。作業としてはアンカーの投錨作業、クラッチを入れながらバウライン及びスプリングラインの張り具合を調節する役割でした。終わってみると、単純な作業でした。だからこそ丁寧に集中して行うべきだと思いました。会社見学では古野電気(株)三木工場を見学させていただきました。職場内に女性の方が多くて意外でした。想像していたよりも、手作業で製品を製造しており驚愕しました。いつもレーダーやソナーの値段を聞くと高価すぎて不思議でしたが、その値段に納得しました。さらにFURUNOの帽子を頂けたのが本当に良かったです。普段何気なく使っているレーダー、ECDIS（電子海図）、ソナー、GPSなどがいかに貴重で、大切な機器だと改めて実感させられました。将来、もし自分の船を持ったらFURUNO製品で固めたいと思いました。

2026年4月16日

神戸港入港、ポータルラジオ船舶動静通報、古野電気、ヤンマーパワー会社見学

